

特別展

www.artscenter-akita.jp/artsroutes



ARTS&ROUTES - あわいをたどる旅 -
2020年11月28日(土)
~2021年3月7日(日) 9:30~17:00

■最終入館16:30まで / 休館日 = 12月29日~31日、1月13日~22日

会場 **秋田県立近代美術館** Akita Museum of Modern Art ■観覧料 = 一般1,000円(800円) / 高校生・大学生500円(400円)
※中学生以下無料 ※学生料金は学生証提示 ※()内は20名以上の団体および前売の料金
※障害者手帳提示の方は半額(介添1名半額)

■前売チケット販売所 = 秋田県立近代美術館・秋田ふるさと村・ささかみ ニュースカフェ・ローソンチケット(Lコード:21782)
※前売チケットの販売は11月27日まで

出展作家・プロジェクト = 岩井成昭・迎英里子・長坂有希・藤浩志・菅江真澄プロジェクト(石倉敏明・唐澤太輔)・秋田人形道祖神プロジェクト(小松和彦・宮原葉月)

企画監修 = 服部浩之 / 企画運営 = NPO法人アーツセンターあきた(岩根裕子・石山律・藤本悠里子・高橋ともみ)グラフィックデザイン = 吉田勝信・梅木駿佑 / ウェブコーディング = 北村洸

主催 = ARTS&ROUTES展実行委員会(秋田県立近代美術館・AAB秋田朝日放送)・秋田公立美術大学 / 後援 = 横手市・横手市教育委員会・秋田魁新報社・河北新報社・朝日新聞秋田総局・毎日新聞秋田支局・読売新聞秋田支局・産経新聞秋田支局・日本経済新聞社秋田支局・横手経済新聞・CNA秋田ケーブルテレビ・エフエム秋田・横手まぐらFM・エフエムゆーとぴあ・FMはなび・秋田県朝日会・東日本旅客鉄道株式会社秋田支社

arts center akita

秋田公立美術大学 AKITA UNIVERSITY OF ART



秋田支社

菅江真澄を現代美術の視点で捉える

江戸時代後期に活動した紀行家で博物学者の菅江真澄[※]は、三河国に生まれながらも、東北全土を歩き秋田にも長く滞在しました。様々な土地でフィールドワークをおこない、そこにある文化習俗、風土、宗教や儀式、生活の様子などを図絵や言葉を描き、詩を詠み、残していきました。真澄のこの活動は記録として価値があるだけでなく表現としても高く評価されるべきものです。また、約200年前に真澄が残した記録をたどり、その表現としての価値を再考することは、写真や映像などの複製技術が発達し、それらによる記録が芸術表現においても大きな地位を占めるようになった現在においては非常に重要なことでしょう。本展は、様々な媒体により表現される芸術自体が、多様な領域の"あわい"にあるものということを改めて意識した上で、「旅と表現」をひとつの主題とするものです。秋田公立美術大学はフィールドワークやリサーチを軸としたプロジェクト型のアート活動を多数展開し、新しい芸術領域の創造を探求しています。本展は、真澄の描いた図絵を手掛かりに真澄をたどるプロジェクトを起点とし、美術館や博物館の収蔵作品・資料なども交え、出来事や時間などかたちをもたないものを現代の表現で展覧会へと描き出す試みです。

● **菅江真澄** すがえますみ (1754-1829)
 ※江戸時代後期の紀行家・博物学者。三河国(愛知県東部に生まれ、本草学・医学・漢学などを修めた後、30歳で故郷を旅立ち信州から東北、北海道を巡歴。48歳で再び秋田入りしてからは秋田領内にて生活。民俗、歴史、地理、文学、考古学など多岐にわたる内容を日記や地誌、随筆として絵と文章で記録した。

服部浩之 (インディペンデントキュレーター / 秋田公立美術大学大学院 准教授)

PROJECTS 出展プロジェクト

PROJECTS

これまでのプロジェクトの軌跡を記録した「JOURNAL」を発行しています。ご希望の方には、ご希望の冊子をお送りします。お申し込みは、こちらから。



- 07 「記憶と記録の再構成」
1960年生まれの男の記録をねずみの視点で再構成する
藤浩志 (アーティスト) / 秋田公立美術大学 教授
- 06 「境界と移動のシステム」
境界と移動の構造を、物質の身体性と人の行為の介入から読み解く。
迎英里子 (アーティスト) / 秋田公立美術大学 助手
- 05 「移動とエコロジー」
菅江真澄の描いた「木」を通して生態系の移ろいを考察し、植生の移動を追う。
長坂有希 (アーティスト)
2019年度展覧会セミナー (秋田公立美術大学 学生)
武田彩莉 / 谷口菜穂 / 宮本しおり / 乙戸将司 / 須川麻穂 / 伊東陽菜 / 三井晴香
- 04 「移行する旅の記憶」
アメリカニゼーションと放浪のイメージについての考察。
岩井成昭 (美術家) / 秋田公立美術大学 教授
- 03 「旅する地域考」
秋田を旅し地域と芸術について探求する3年間の試み。
岩井成昭 (秋田公立美術大学 教授) / 岸健太 (秋田公立美術大学 大学院 教授)
石山友美 (秋田公立美術大学 准教授) / 小熊隆博 (合同会社みちひらき)
柳澤龍 (Share Village Project)
- 02 「秋田人形道祖神プロジェクト」
疫病などの災いから人々をまもる民間信仰の神様と地域コミュニティの交わりを追う。
小松和彦 (郷土史家) / 宮原葉月 (アートクリエイター)
- 01 「菅江真澄プロジェクト」
菅江真澄の記録と表現の軌跡をたどる。
石倉敏明 (芸術人類学) / 秋田公立美術大学 准教授
唐澤太輔 (哲学・文化人類学) / 秋田公立美術大学 大学院 准教授



TICKET チケット

- 一般: 1,000円 (800円)
- 高校生・大学生: 500円 (400円)

※中学生以下無料 ※()内は20名以上の団体および前売の料金
 ※学生料金は学生証提示 ※障害者手帳提示の方は半額(介添1名半額)

前売りチケット販売所

- 秋田県立近代美術館 ● 秋田ふるさと村
- さきがけニュースカフェ ● ローソンチケット(Lコード:21782)

前売りチケットの販売は11月27日(金)まで

ACCESS 会場アクセス

秋田県立近代美術館 Akita Museum of Modern Art

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字ケケ沢62-46 (秋田ふるさと村内)
 TEL.0182-33-8855 / FAX.0182-33-8858
 E-mail. akitamama@rnac.ne.jp / Twitter. @akitamma

【JRバス】JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」でふるさと村下車
 【乗用車】秋田自動車道-横手インターより3分
 ※車イス対応の駐車場がございます。ご利用の際は美術館にお電話ください。
 【高速バス】高速バス-湯沢-秋田線「横手インター入口」下車徒歩10分
 ※「横手インター入口」は、秋田行きの乗車のみ、湯沢行きは降車のみです。

会期中のイベント情報や、新型コロナウイルス感染症対策の詳細・最新情報につきましては、美術館ウェブサイトでご確認の上お出かけください。美術館ウェブサイトは **秋田県立近代美術館** で検索!